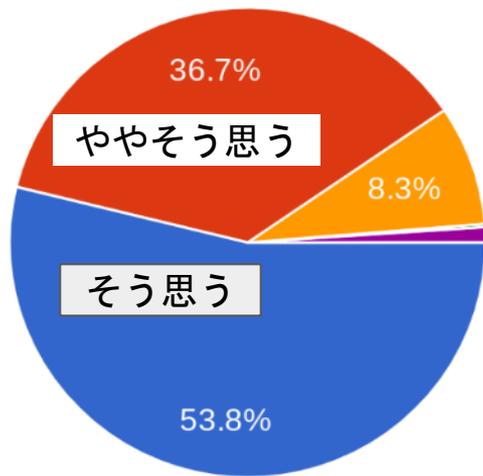


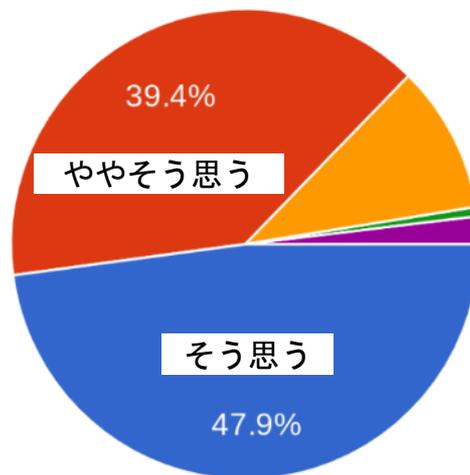
川崎市立荻宿小学校
令和5年度
学校評価のまとめ

校長 高嶋 幸広

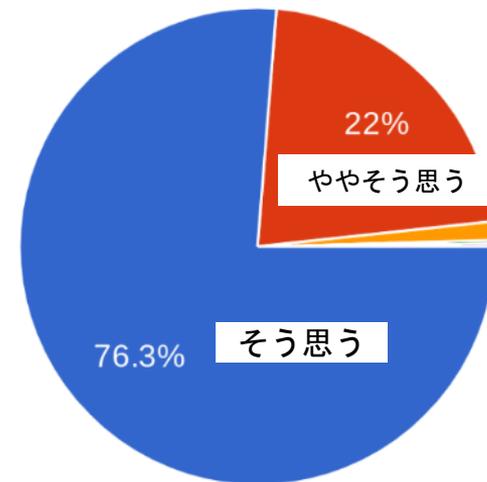
(徳) 心やさしく、他者を理解する子



①自分のすべきことに気づき、行動に移すことができたか。



②地域や学校など人と人との関わりに関心をもって過ごしていると思いますか。



③運動会やドリフェスなどの行事に対して意欲的に取り組んでいたか。

(徳) 心やさしく、他者を理解する子

アンケート結果から...

①自分の役割を自覚し、行動しようとする児童の様子が見える。

⇒学級内での係や当番活動、学年内での実行委員、クラブ・委員会活動での異学年との交流を含めた活動など、目標を明確にして取り組ませることで、活動の意義を感じ、主体的に取り組んでいる様子が見られます。活動内容を紹介する時間や縦割りでの活動等を今後も大切にし、互いのよさを認め合いながら、自ら考え行動する子の育成を図っていきます。

異学年での縦割り班でのなかよし集会で関わる様子



(徳) 心やさしく、他者を理解する子

アンケート結果から...

②地域や学校など人と人との関わりに関心をもっている児童が多い。
⇒縦割活動のなかよし班での異学年交流や、行事を通じた保護者や地域の方との交流を再開しています。コミュニティスクールとして、生活科や総合の学習をはじめとして、苅宿小学校らしい人とのつながりの中での学びを大切にし、心の交流も図れるような活動を続けていきます。

左... 1年生昔遊び
右... 3年生お店体験



(徳) 心やさしく、他者を理解する子

アンケート結果から...

③行事等の目標に向けて、自分なりに努力をし、意欲的に取り組んでいる様子が見られる。

⇒運動会、ドリフェス、各学年の行事が目標となり、友達と協力しながら学習の成果を発揮しようとする意欲が高まっていることが分かります。相手意識をもって伝えたり、表現したりすることを楽しみ、成果を保護者や地域の方に見ていただける機会をつくったりしていけるよう、工夫を重ねていきます。



左...運動会の様子

右...ドリフェスの様子

(徳) 心やさしく、他者を理解する子

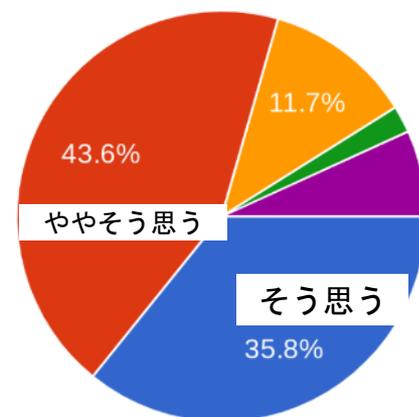
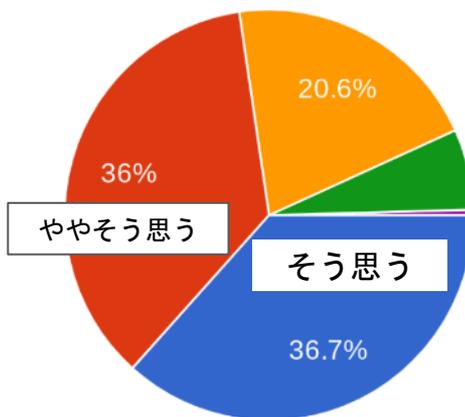
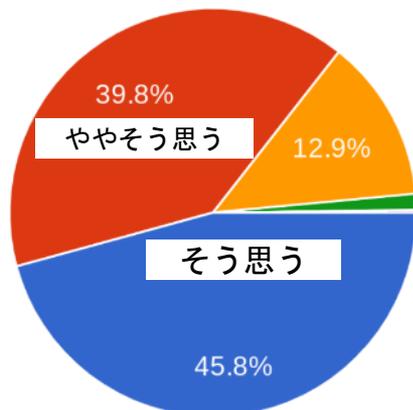
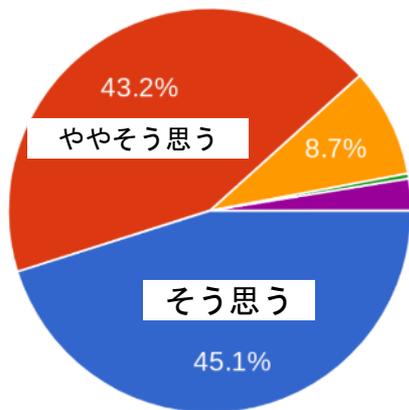
自由記述から

・1年生の息子にとって、仲良し集会が楽しいそうです。6年生が優しくしてくれるのでありがたいです。友達や異学年の子ともたくさん関われるようになると良いです。

・係や当番、クラブ活動をととても楽しみにしています。お店体験やドリームフェスティバルなど地域の方と触れ合える行事はとてもありがたく、親子とも楽しかったです。

⇒児童一人ひとりが自分の考えを安心して表現できるように、お互いを認め合うことや違いのよさを感じられることを大切に、日々の学習や行事をこれからも計画・実施していきます。保護者や地域の皆様の温かいご支援やお力添えを今後ともよろしくお願いいたします。

(知) 自ら学び、判断し、行動する子



①家庭学習 (宿題や自学) は、基礎基本の定着に繋がっているか。

②興味をもったことについて、家庭で話題にしたり、自ら進んで取り組んだりしているか。

③読書に親しんでいるか。

④学校の授業で情報モラルを扱うことが、家庭で携帯電話やインターネットを利用する際に生かされているか。

(知) 自ら学び、判断し、行動する子

アンケート結果から...

①学校での学習と家庭学習により、基礎・基本が定着している。

⇒算数科の校内研究では「自信をもって表現できる子」の育成を目指し、授業改善に取り組んできました。教育支援ボランティアや支援教育コーディネーター、交換授業などを取り入れ、担任だけでなく複数の教員で個に応じた支援も継続して行ってきました。今後も連携して学習支援を進めていき、家庭学習も含め、学習の基礎・基本の定着を目指し、学ぶことの楽しさを感じられる授業づくりに努めていきます。

校内研究授業の様子



(知) 自ら学び、判断し、行動する子

アンケート結果から...

②興味関心をもったことに対して、意欲的に取り組んでいる児童が育ってきている。

⇒生活科や総合的な学習では、変化の激しい社会に対応して、探究的な見方・考え方を働かせ、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目標にしています。自分自身の課題に難しさを感じても、学んだことを生かしたり友達や地域の方、保護者の方の支援をいただきながら、粘り強く取り組んでいく力を今後も育てていきます。

GIGA端末を使って自分の考えを様子



(知) 自ら学び、判断し、行動する子

アンケート結果から...

③読書に親しむ時間をつくるための工夫が成果として表れてきている。

⇒ここ数年、読書量や読書時間を増やしていくことを大きな課題として取り組んできました。各学年で、国語の学習をいかした好きな本の紹介活動、宿題での読書タイム、図書ボランティア「ヨムヨム」さんによる読み聞かせ、図書委員会による催し、教員からの本紹介、学校司書さんによる国語の学習と関連付けた本の紹介、など1年を通してたくさんの場面で読書に触れる機会を設けています。

読書を通して自らの学びや考えが豊かになるよさを実感し、自分から進んで読書をする子をめざしていきます。

左...朗読劇に見入る様子
右...読み聞かせに集中する子ども達



(知) 自ら学び、判断し、行動する子

アンケート結果から...

④端末の活用が3年目となり、情報モラルについて考えることが増えている

⇒子どもたちは低学年を含め、随分と端末の使い方に慣れていています。児童自らが安全でよりよい使用方法について考えていけるような指導を繰り返し行うことで、それぞれの学年の発達段階に応じた使い方を身につけている様子が見えてきます。

GIGA端末を使い、学習の中で友達と意見交流をしたり、自らの発表を録画して修正をしたりすることで、たくさんの考えに触れたり、より深く考えたりすることにつながっています。携帯電話やスマホの使い方についても引き続き、学校と家庭の両方で、日常生活のモラルと関連付けながら、折に触れて情報モラルについての指導を重ねていきたいです。

左... 1年生に扱い方を
教える6年生



(知) 自ら学び、判断し、行動する子

自由記述から...

・ ネット環境に関しては、自らモラルを意識してはいないので、不良なコンテンツに足を踏み入れないよう環境設定や管理にヤキモキしてしまいますが、今の子どもたちにとって、ネットコンテンツは不可欠なので、保護者や教育現場での声かけと見守りは、ずっと必要だと思います。便利さや楽しさもたくさんあるので、うまく利用していきたいです！

・ 授業で情報モラルを取り上げてくださることはとても有意義だと思います。ちょうど携帯電話やネットを自分で利用できるようになり、危険性も理解していると思いますが、それより興味の方が大きく心配です。

⇒GIGA端末やインターネットを使用するときには、便利さと危険性も理解し、安全に使うことができるようになることを見据えて、発達段階に応じた指導を繰り返し重ねていくことが必要かと思います。学校とご家庭の両方で、その力を少しずつ積み重ねていけるよう意識していきたいと思います。

(知) 自ら学び、判断し、行動する子

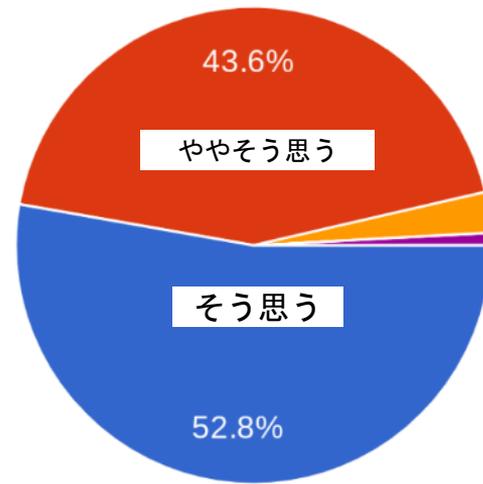
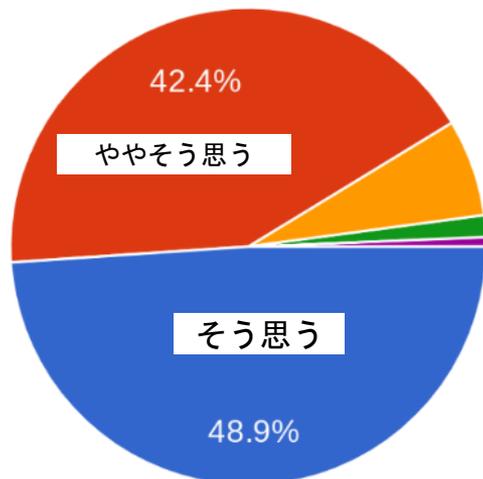
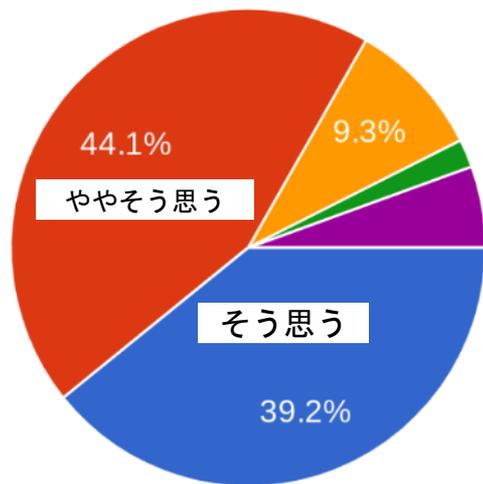
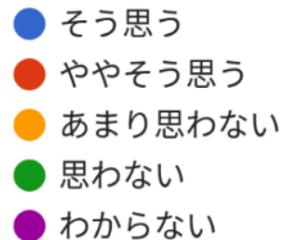
自由記述から...

・読書に関して。現在10分読書というのに取り組むようになりましたが、この10分で今まで読まなかった少し厚みのある本を少しずつ読んでいます。この試みは子どもたちの本への興味を掻き立てるものだと思うので、是非ずっと続けて欲しいです。読み終わると知識もつき達成感を味わえるので子どもにとってもすごく良い体験です。

・読書や宿題の日記、音読で苦手な部分を育てていただけてますし、この本今日面白かったと興味を持ってくれていて、感謝しております。

⇒今後も国語を中心に読書でつながる授業を工夫したり、学校司書や図書ボランティア「ヨムヨム」と連携を図りながら、子どもたちが本を読む環境を整えたり、機会を増やしたりして、読書の楽しさを味わえるようにしていきます。

(体) 心も体も健康に生活する子



①保護者や友達、教職員など信頼できる人に困ったことなどを相談できているか。

②普段の生活でもルールを守って生活しているか。

③安全に気を付けて生活しているか。

(体) 心も体も健康に生活する子

アンケート結果から...

①概ね、相談できる体制は整っている。

⇒相談しやすい体制になっているかについて80%強の方から「そう思う」「ややそう思う」というご回答をいただきました。教育相談日、個人面談や個別の相談が保護者や児童にとって心を落ち着けるものになっていると考えます。しかし、相談体制について2割弱の方が「そう思わない」「思わない」と回答されています。更に支援教育コーディネーターを中心に相談しやすくなる体制を整えていきます。なにか困っていることや気づいたことがあったらすぐに相談できる雰囲気作りや、教職員から気づいて声をかけていくことができるように努めます。

また、学校生活を安心して楽しく送れるように授業の中で「共生＊共育プログラム」や「SOSの出し方・受け止め方教育」の実践をしたり、多くの教職員で情報を共有して見守ったりしていけるように今後も支援を続けていきます。

(体) 心も体も健康に生活する子

アンケート結果から...

②③ルールを守って安全に過ごしている児童が多い。

⇒地域の方の見守りに感謝申し上げます。これからも、学校はもちろん、家庭・地域でも決まりやルールを守ることが安全で過ごしやすい町づくりにつながることを繰り返し伝えていきます。



(体) 心も体も健康に生活する子

自由記述から...

・ 苜宿タイムを廃止して昼休みをつくるのはどうか。6時間授業もあり、休み時間が午前中の20分だけでどう健全な子どもが育つのか。職員が昼休み対応が職員室からできないと回答を以前いただきましたが、働き方改革の一端に子どもが巻き込まれていませんか。昼休み、子どもの外遊びを確保することが教育ではありませんか。一度、お返事お願いします。何度も言っています。

⇒2020年4月より5・6年生の外国語が教科になってから週1時間の授業数が増えました。その分の1時間を15分×3回で清掃時間後の苜宿タイムで学習を進めています。カリキュラム上、新たな活動を増やす時間の余裕がありません。

新たな活動を増やすためには、現在の活動の枠を削らなくてはなりません。なので、現在の時程で新しいことを組み込む状況には至っていません。そして、教員がつけないから確保できないということではありません。

本校としては、苜宿タイムの重要性を鑑み、それを削って何か他の活動を設定することは今後ありません。

中休み以外にも体力をつけていく活動を今後も工夫していきます。どうかご理解・ご了承のほどよろしく願いいたします。

（体）心も体も健康に生活する子

自由記述から...

- 子供たちが外でのびのびと遊ぶところが少ないので、地域の方々の協力や理解を得て、放課後に校庭を開放してもらいたい。

⇒川崎市では、自分が通う小学校の校庭で、放課後にボール遊びなど自由に遊べるようにする「校庭開放プロジェクト」を進めています。令和6（2024）年度から、すべての小学校で放課後に校庭を開放していきます。基本的には学校の管理下とはなりませんので、保護者のみなさまをはじめ、地域の方々による見守りなどの協力が必要です。子どもたちがのびのび遊べる環境づくりに向け、ご協力をお願いします。

(体) 心も体も健康に生活する子

自由記述から...

・暑い日も寒い日も、毎日横断歩道に立ち子供たちを見守ってくださっているご婦人に大変感謝しております。なにかお礼をしたいと常日頃思いながら、何もできずにいます。

・安全パトロールの方々、福地さんには日々子ども達の為に活動していただき大変ありがたくおもっています。

・通学路で危険な場所があり、朝は地域の方が旗を持って見て頂き助かっています。夕方の帰宅時は、迎えに行っていますが、子どもたちだけでは危ない場面を何度も目にしました。

⇒今後も、児童が安全に、安心して生活できるよう、地域・保護者の皆様と協力していきます。ご家庭でも交通ルールや安全な歩行などについて自分自身でも意識していけるようにお子さんと話し合いを重ねてください。